

『第193回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	2023年 7～9月期の実績 2023年 10～12月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	109社
(業種別内訳)	製造業 30社	卸売業 8社	
	小売業 27社	サービス業 11社	
	建設業 21社	不動産業 12社	
3. 調査担当	道南うみ街信用金庫 業務部 地域貢献課		

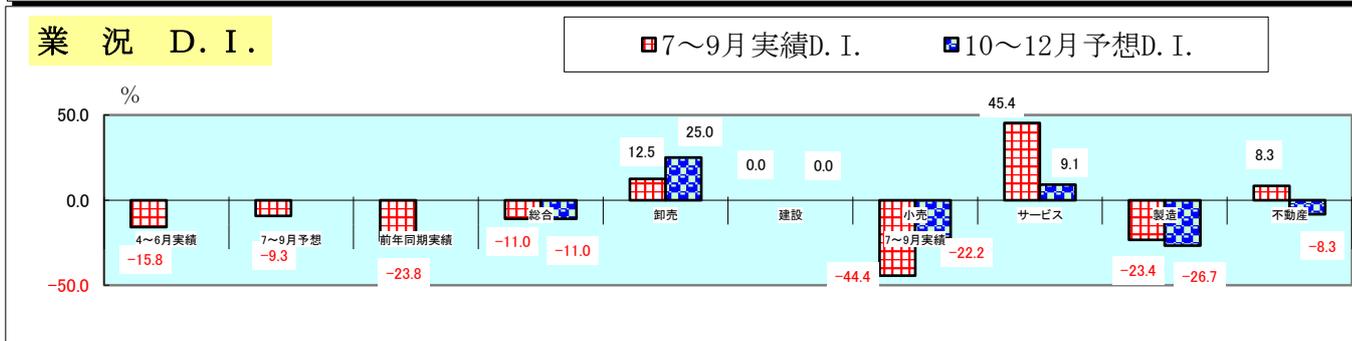
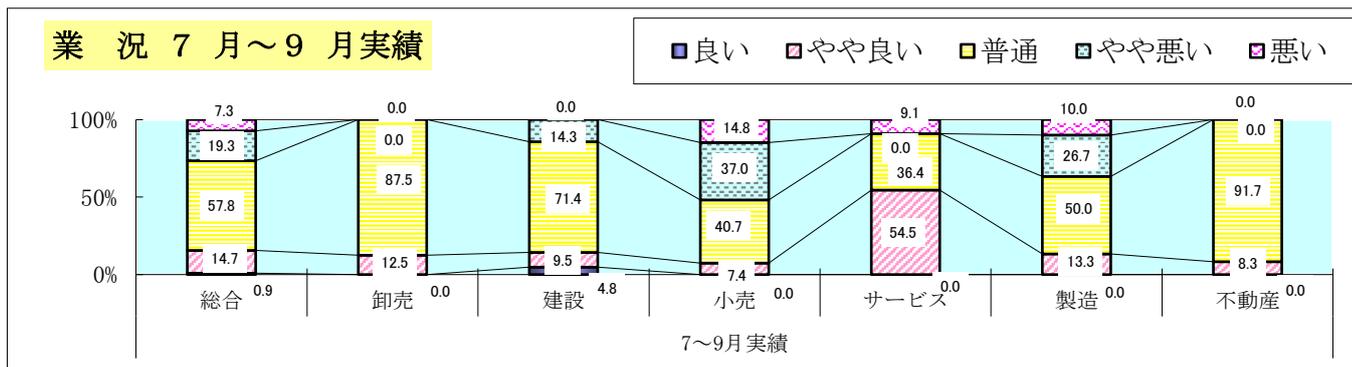
☆ 目次 ☆

1	概況	P. 1
2(1)	前期に比べた売上額の動き	P. 2
2(2)	前期に比べた受注残高・施工高の動き	P. 3
2(3)	前期に比べた収益の動き	P. 4
2(4)	前期に比べた販売価格（料金価格・請負価格）の動き	P. 5
2(5)	前期に比べた仕入価格（原材料価格）の動き	P. 6
2(6)	前期に比べた在庫の動き	P. 7
2(7)	前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
3(1)	前年同期に比べた売上の動き	P. 9
3(2)	前年同期に比べた収益の動き	P. 10
3(3)	前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
4(1)	前期に比べた残業時間の動き	P. 12
4(2)	前期に比べた人手の動き	P. 13
5	前期に比べた借入金の動き及び借入難易度	P. 14
6(1)	前期に比べた設備投資の動き	P. 15
6(2)	前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
	経営上の問題点	P. 17
	当面の重点経営施策	P. 18
	特別調査 … 「中小企業の将来を見据えた事業承継について」	P. 19～P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。

1. 概 況

概 況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-15.8	
7~9月予想							-9.3	
前年同期実績							-23.8	
7~9月実績	総合	0.9	14.7	57.8	19.3	7.3	-11.0	-11.0
	卸売	0.0	12.5	87.5	0.0	0.0	12.5	25.0
	建設	4.8	9.5	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0
	小売	0.0	7.4	40.7	37.0	14.8	-44.4	-22.2
	サービス	0.0	54.5	36.4	0.0	9.1	45.4	9.1
	製造	0.0	13.3	50.0	26.7	10.0	-23.4	-26.7
不動産	0.0	8.3	91.7	0.0	0.0	8.3	-8.3	



○ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

'23年7~9月期の業況判断D. I. は△11.0で、'23年4~6月期D. I. △15.8と比べ4.8ポイント良化、前期調査における今期の予想D. I. △9.3に対しては1.7ポイント下回りました。前年同期比でも12.8ポイント良化しました。

次期予想D. I. については△11.0で今期と変わらない予想となりました。

○ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況] (信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

'23年7~9月期(今期)の業況判断D. I. は△7.0、前期比0.4ポイント改善と、コロナ前の水準を回復するなかで小幅改善した。

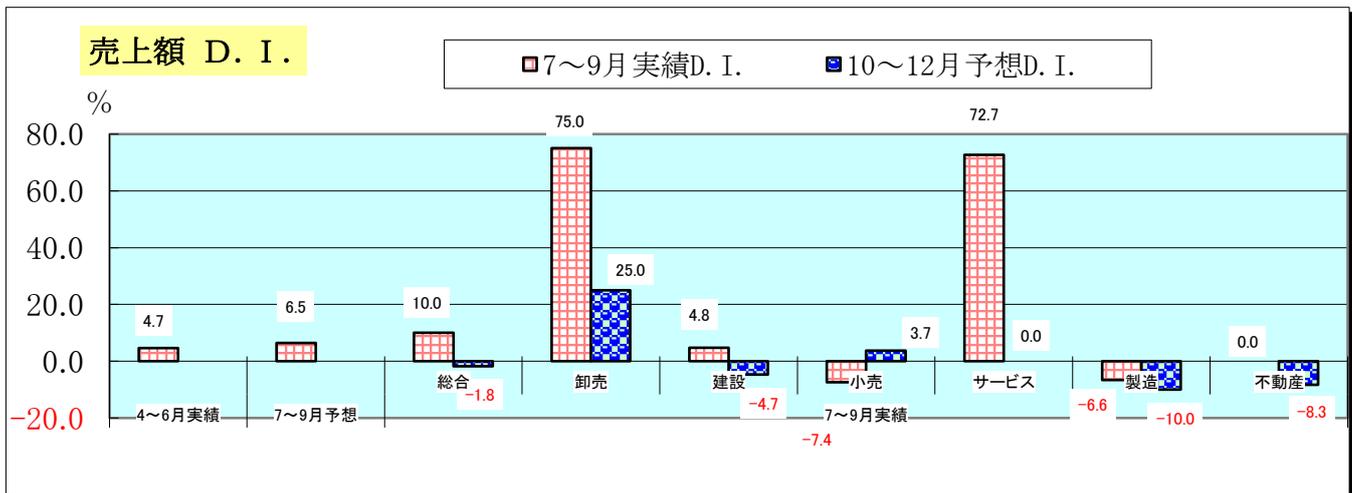
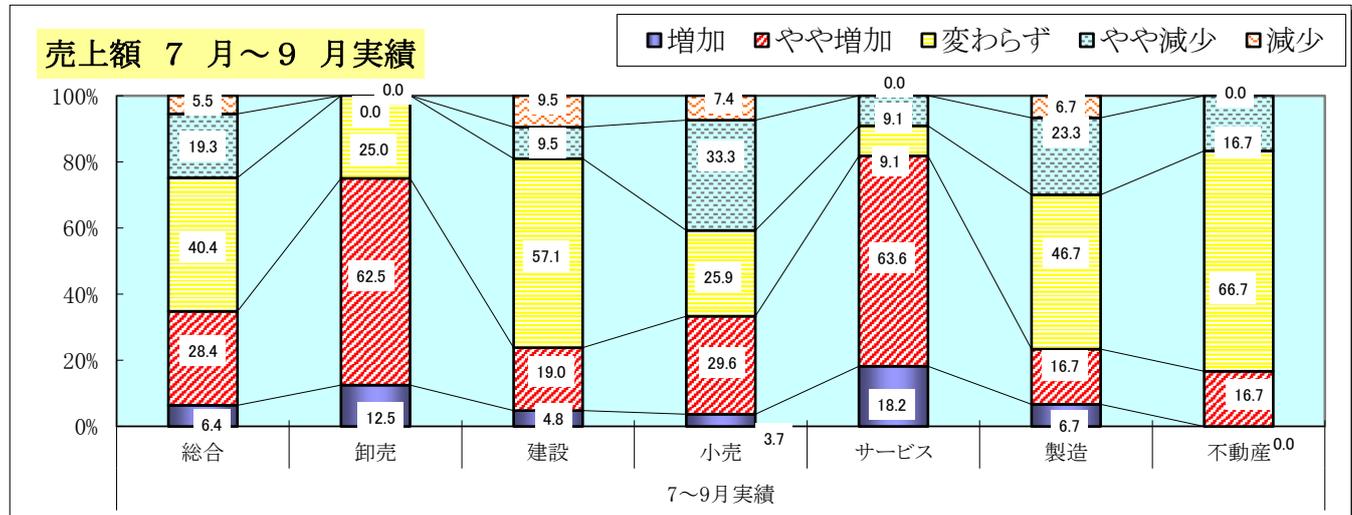
収益面では、前年同期比売上額判断D. I. がプラス11.1と前期比1.2ポイント低下、同収益判断D. I. は△2.5と同0.2ポイント低下した。販売価格判断D. I. はプラス27.4と2四半期ぶりに下降した。人手過不足判断D. I. は△25.0と2四半期続けて人手不足感が若干強まった。設備投資実施企業割合は21.7%と前期比0.1ポイント上昇した。業種別の業況判断D. I. は全6業種中、建設業など4業種で、地域別には全11地域中、北海道など7地域で、それぞれ改善した。

'23年10~12月期(来期)の予想業況判断D. I. は△4.4、今期実績比2.6ポイントの改善を見込んでいる。業種別には不動産業などを除く4業種で、また、地域別には全11地域中、北海道を除く10地域で改善の見通しとなっている。

2. 前期に比べた動き

(1) 売上額の動き

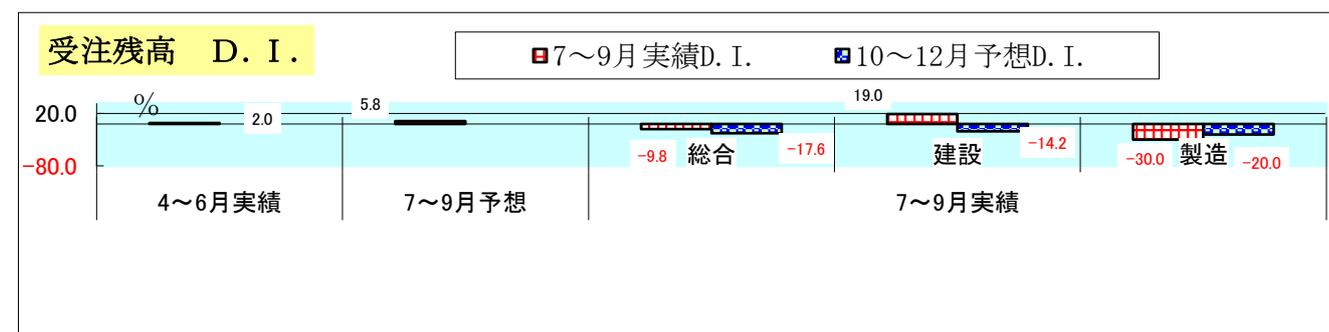
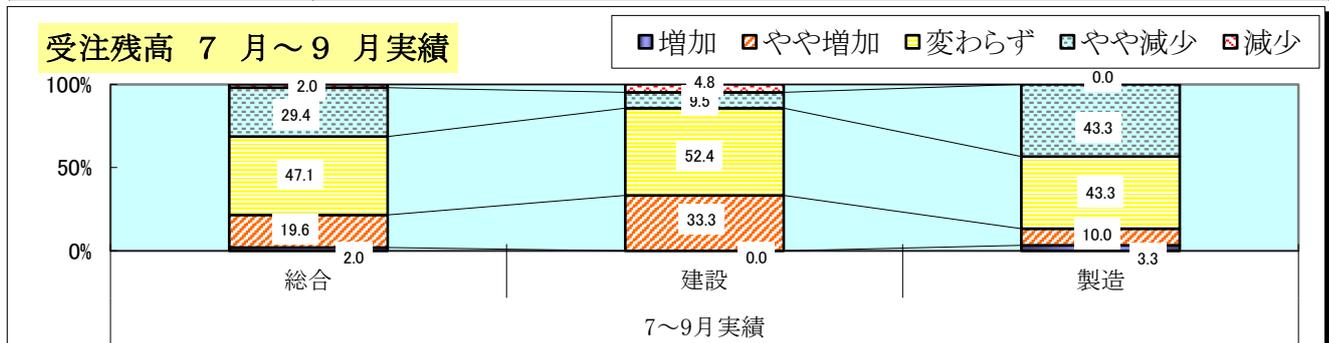
売上額		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							4.7	
7~9月予想							6.5	
7~9月実績	総合	6.4	28.4	40.4	19.3	5.5	10.0	-1.8
	卸売	12.5	62.5	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0
	建設	4.8	19.0	57.1	9.5	9.5	4.8	-4.7
	小売	3.7	29.6	25.9	33.3	7.4	-7.4	3.7
	サービス	18.2	63.6	9.1	9.1	0.0	72.7	0.0
	製造	6.7	16.7	46.7	23.3	6.7	-6.6	-10.0
	不動産	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	-8.3



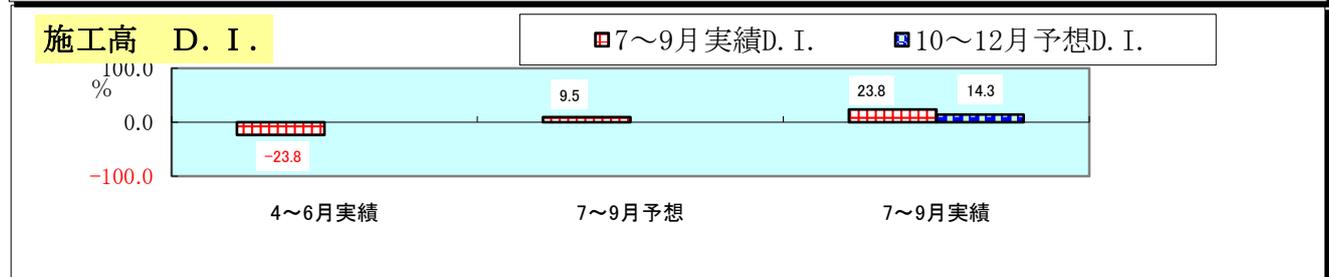
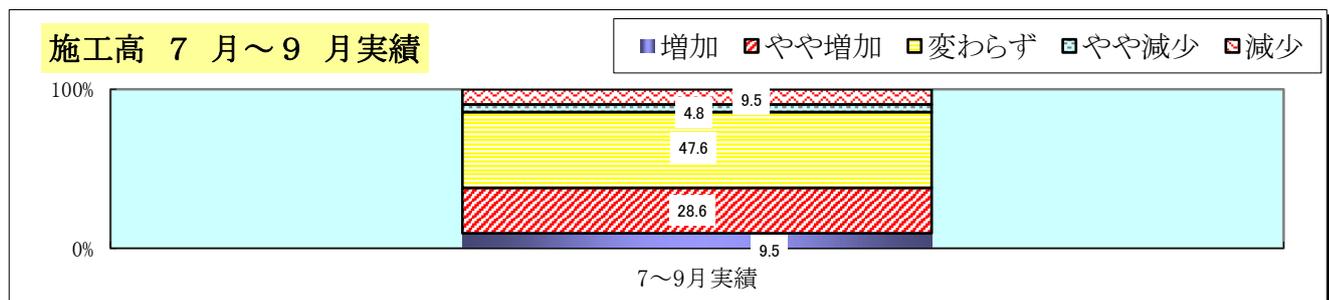
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」とした企業は全体の34.8%、「やや減少」「減少」とした企業は24.8%を示し、今期D. I. は10.0となりました。
- 今期の売上額の動きD. I. は、前期実績D. I. 4.7から5.3ポイント増加、前期調査における今期の予想D. I. 6.5に対しても3.5ポイントの増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で75.0、サービス業で72.7ポイントと大幅な増加を示し、建設業で4.8ポイントの増加となりました。一方、小売業7.4、製造業で6.6ポイントの減少を示しました。
- 10~12月予想D. I. は△1.8で、7~9月実績より11.8ポイントの売上高減少予想となりました。

(2) 受注残高・施工高の動き

受注残高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							2.0	
7~9月予想							5.8	
7~9月実績	総合	2.0	19.6	47.1	29.4	2.0	-9.8	-17.6
	建設	0.0	33.3	52.4	9.5	4.8	19.0	-14.2
	製造	3.3	10.0	43.3	43.3	0.0	-30.0	-20.0



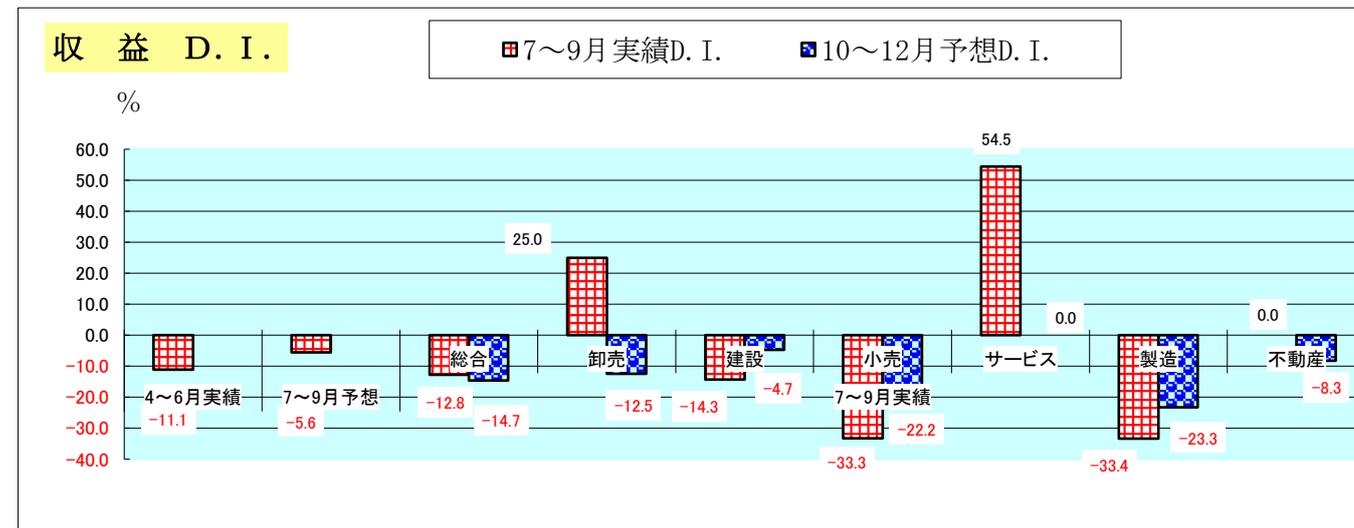
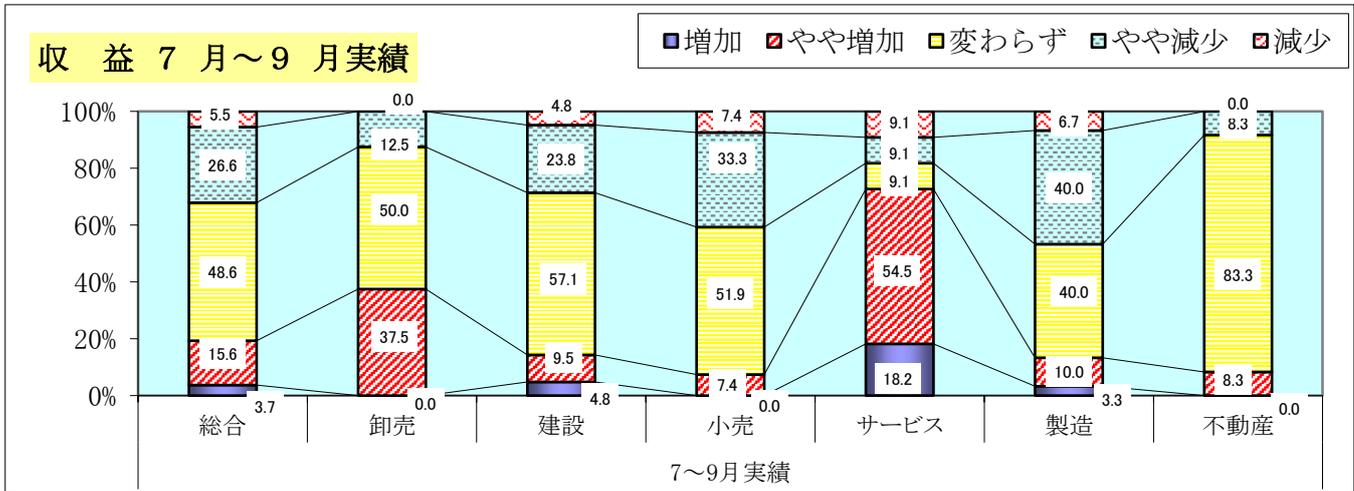
施工高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-23.8	
7~9月予想							9.5	
7~9月実績		9.5	28.6	47.6	4.8	9.5	23.8	14.3



- 今期の受注残高(建設業、製造業のみ)D. I. は△9.8で、前期実績D. I. 2.0に対し11.8ポイントの減少となり、前期調査における今期予想D. I. 5.8に対しても15.6ポイントの減少となりました。また、受注残高10~12月予想D. I. は△17.6で、7~9月実績対比7.8ポイントの減少予想となりました。
- 今期の施工高(建設業のみ)D. I. は23.8となり、前期実績D. I. △23.8に対し47.6ポイント増加し、前期調査における今期予想D. I. 9.5に対しても14.3ポイント増加しました。また、施工高10~12月予想D. I. は14.3で、7~9月実績対比9.5ポイントの減少予想となりました。

(3) 収益の動き

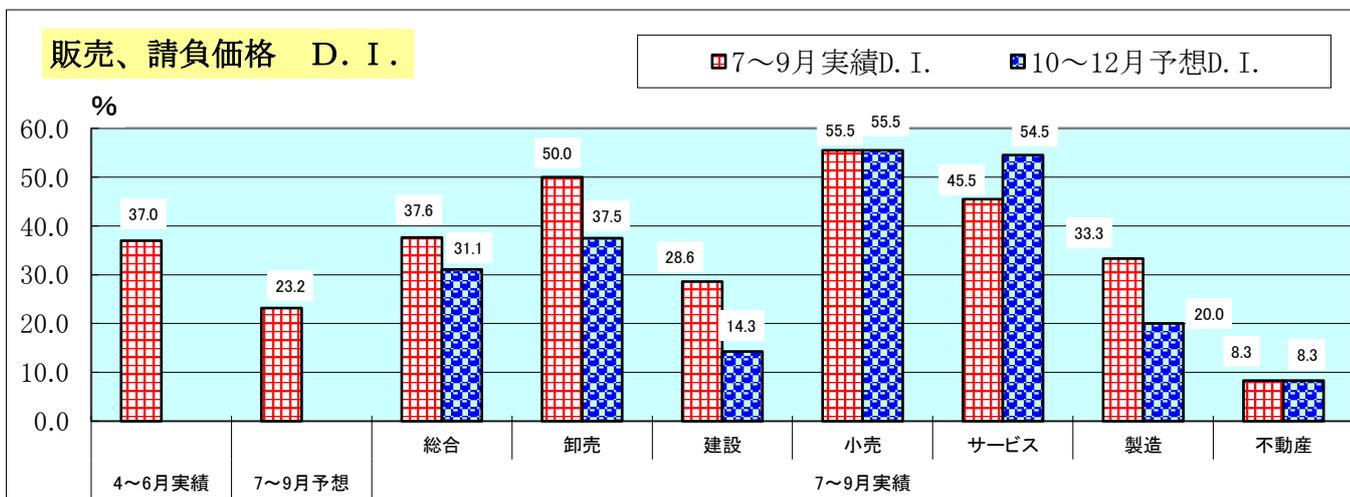
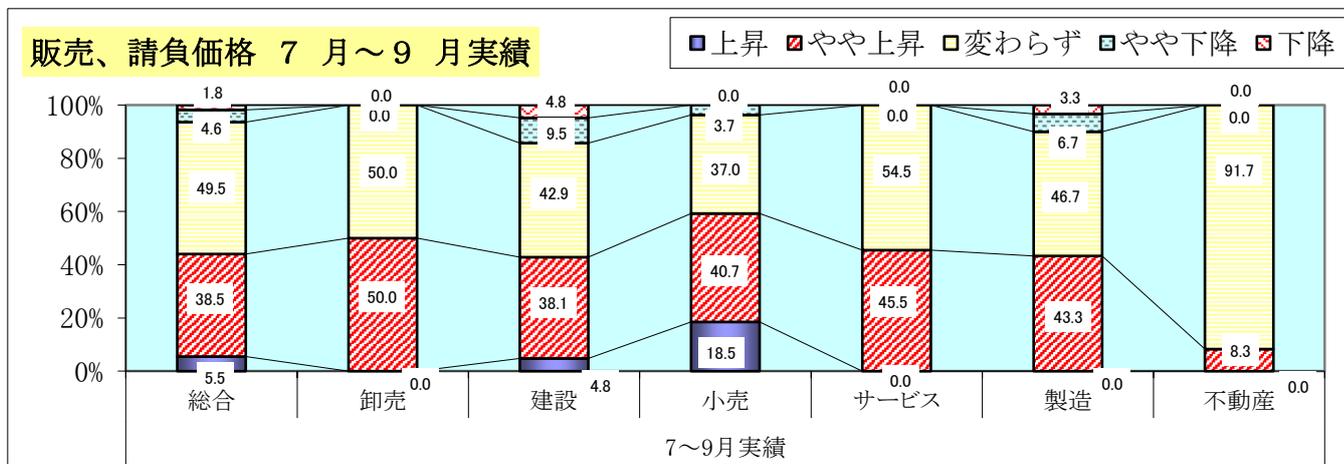
収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-11.1	
7~9月予想							-5.6	
7~9月実績	総合	3.7	15.6	48.6	26.6	5.5	-12.8	-14.7
	卸売	0.0	37.5	50.0	12.5	0.0	25.0	-12.5
	建設	4.8	9.5	57.1	23.8	4.8	-14.3	-4.7
	小売	0.0	7.4	51.9	33.3	7.4	-33.3	-22.2
	サービス	18.2	54.5	9.1	9.1	9.1	54.5	0.0
	製造	3.3	10.0	40.0	40.0	6.7	-33.4	-23.3
不動産	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	-8.3	



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」とした企業は19.3%、「やや減少」「減少」とした企業は32.1%で、今期D. I. は△12.8となりました。
- 今期の収益D. I. は、前期実績D. I. △11.1から1.7ポイント減少し、前期調査における、今期予想D. I. △5.6に対しても7.2ポイント減少しました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業54.5、卸売業で25.0ポイント増加となりました。その他の業種では減少となり、製造業33.4、小売業で33.3ポイントと大幅減少を示しています。
- 10~12月予想D. I. は△14.7で、7~9月実績より1.9ポイントの減少予想となりました。

(4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

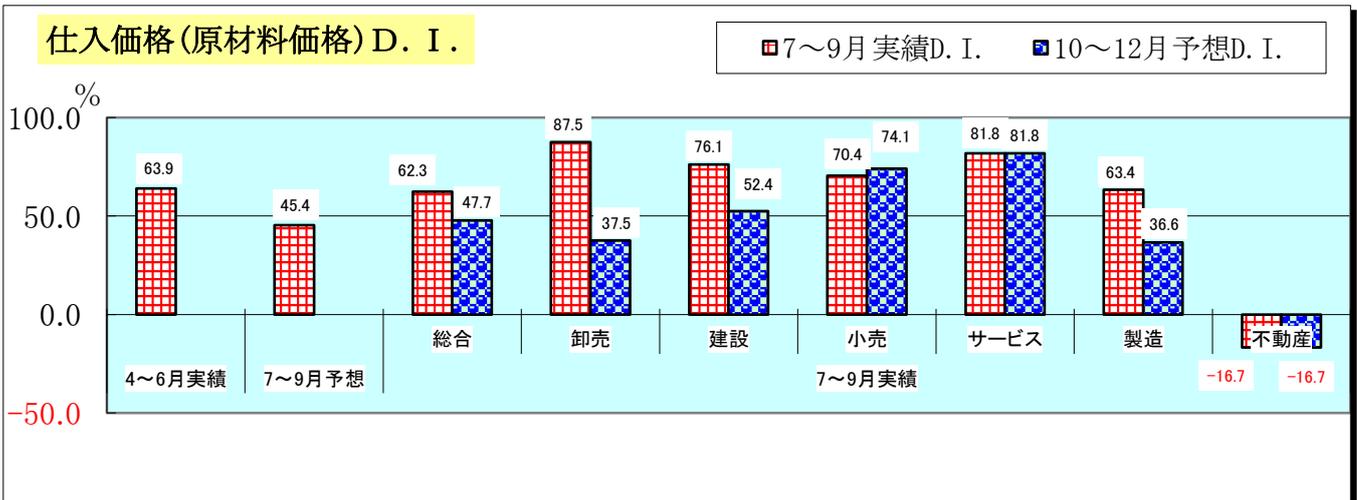
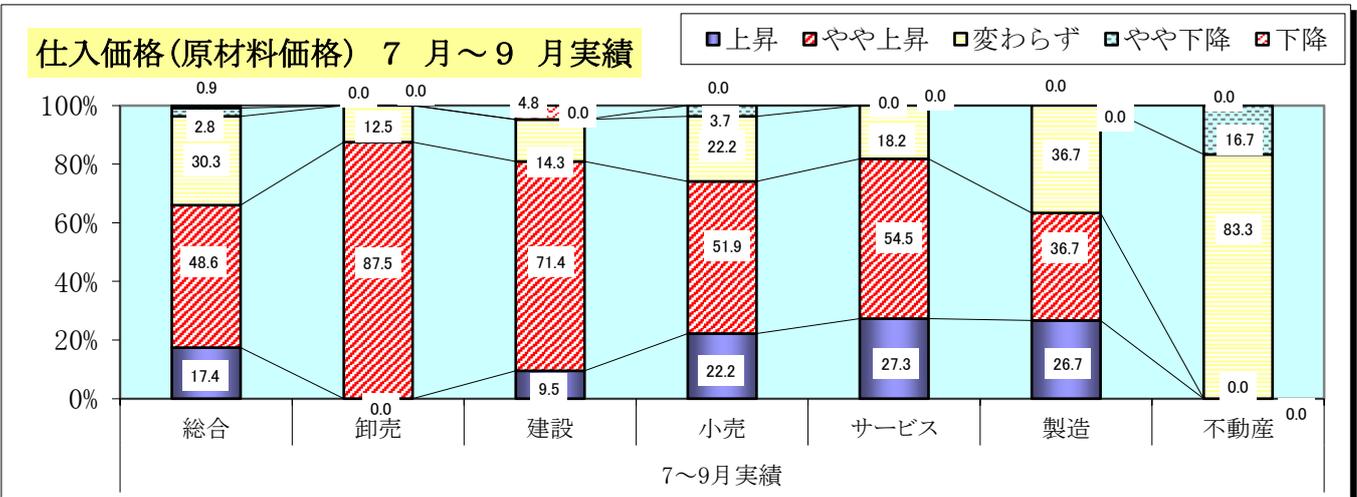
販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D. I.	10～12月予想D. I.
4～6月実績							37.0	
7～9月予想							23.2	
7～9月実績	総合	5.5	38.5	49.5	4.6	1.8	37.6	31.1
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	37.5
	建設	4.8	38.1	42.9	9.5	4.8	28.6	14.3
	小売	18.5	40.7	37.0	3.7	0.0	55.5	55.5
	サービス	0.0	45.5	54.5	0.0	0.0	45.5	54.5
	製造	0.0	43.3	46.7	6.7	3.3	33.3	20.0
	不動産	0.0	8.3	91.7	0.0	0.0	8.3	8.3



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は44.0%、「やや下降」「下降」とした企業は6.4%で、今期D.I.は37.6となりました。
- 今期の販売価格D.I.は、前期実績D.I.37.0から0.6ポイント上昇し、前期調査におけ今期予想D.I.23.2に対しても14.4ポイント上昇となりました。
- 業種別の今期D.I.は、全ての業種で上昇を示し、中でも、小売業、卸売業においては、50.0ポイント以上の上昇を示しました。
- 10～12月予想D.I.は31.1で、7～9月実績より6.5ポイントの下降予想となりました。

(5) 仕入価格（原材料価格）の動き

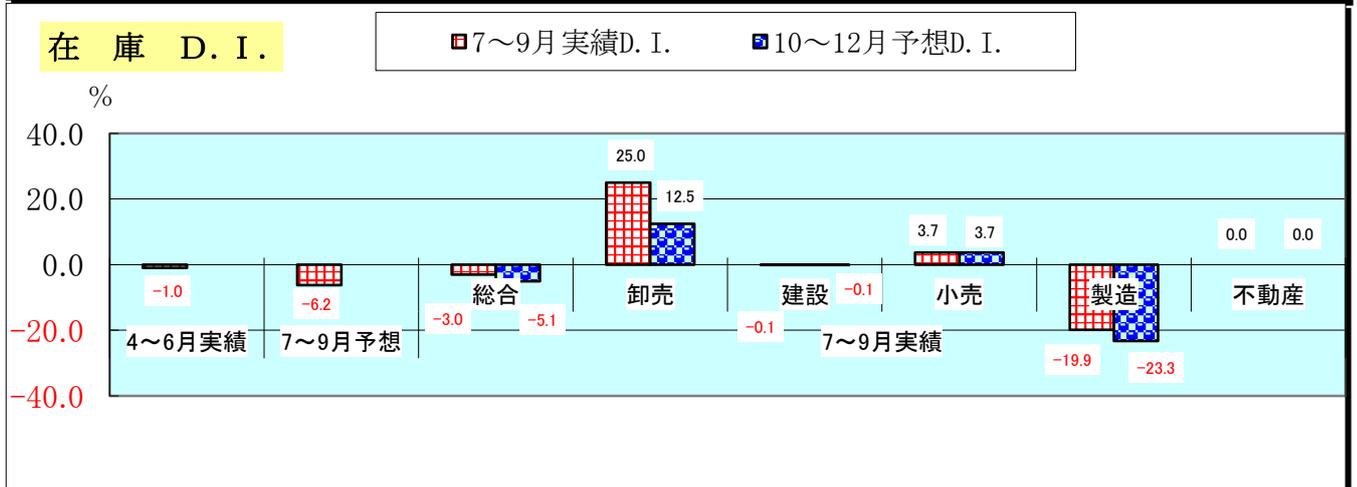
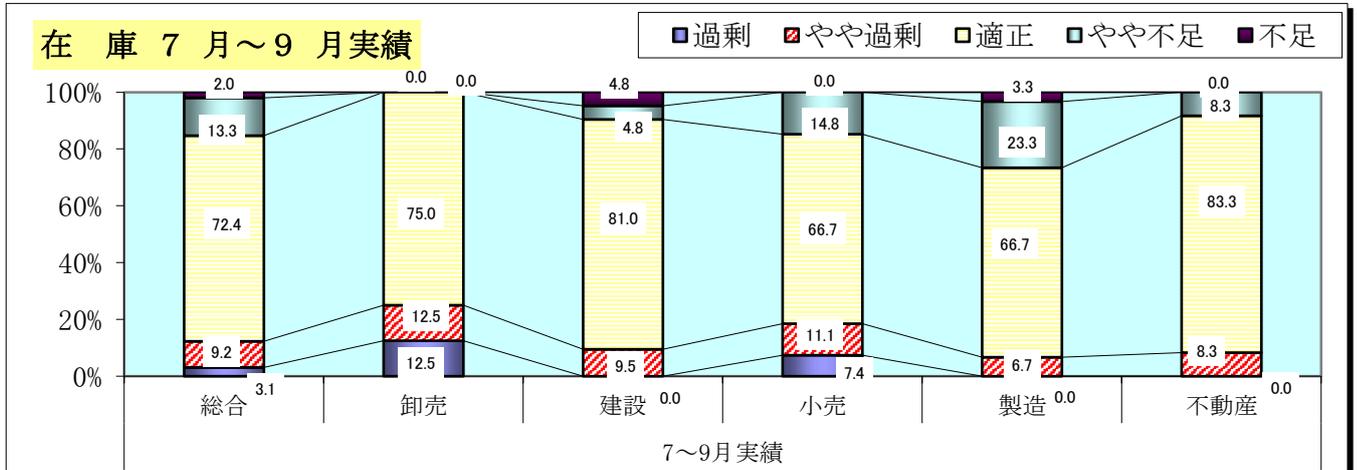
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D. I.	10～12月予想D. I.
4～6月実績							63.9	
7～9月予想							45.4	
7～9月実績	総合	17.4	48.6	30.3	2.8	0.9	62.3	47.7
	卸売	0.0	87.5	12.5	0.0	0.0	87.5	37.5
	建設	9.5	71.4	14.3	0.0	4.8	76.1	52.4
	小売	22.2	51.9	22.2	3.7	0.0	70.4	74.1
	サービス	27.3	54.5	18.2	0.0	0.0	81.8	81.8
	製造	26.7	36.7	36.7	0.0	0.0	63.4	36.6
	不動産	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-16.7



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は66.0%、「やや下降」「下降」とした企業は3.7%で、今期D. I. は62.3となりました。
- 今期の仕入価格D. I. は、前期実績D. I. 63.9から1.6ポイント下降、前期調査における今期予想D. I. 45.4に対しては16.9ポイントの上昇となりました。
- 業種別の今期D. I. では、不動産業を除く全ての業種で仕入価格の上昇を示しました。
- 10～12月予想D. I. は47.7で、7～9月実績より14.6ポイントの下降予想となりました。

(6) 在庫の動き

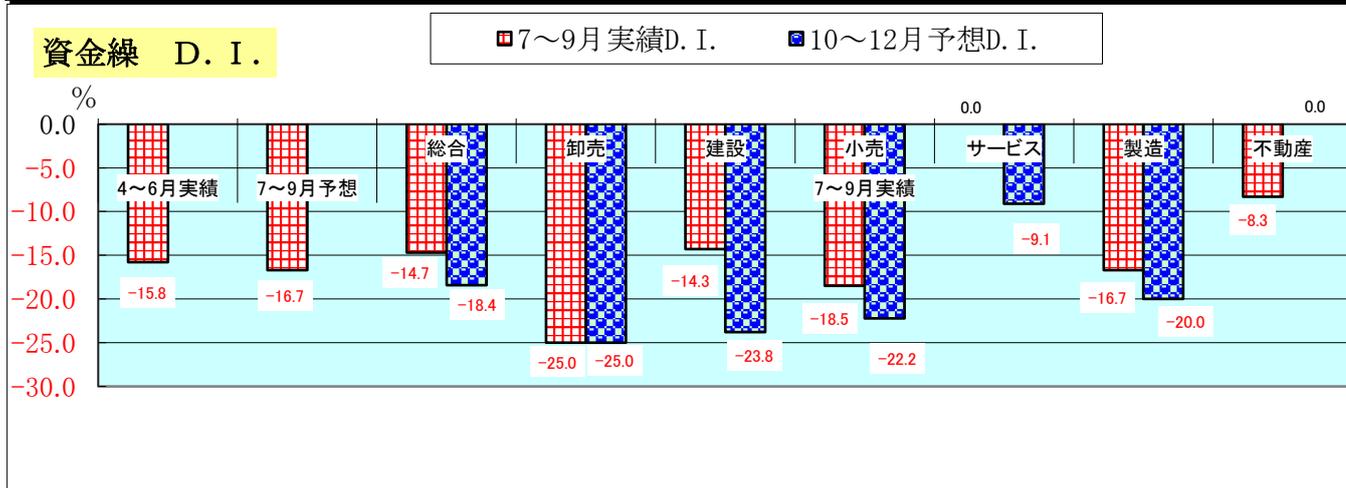
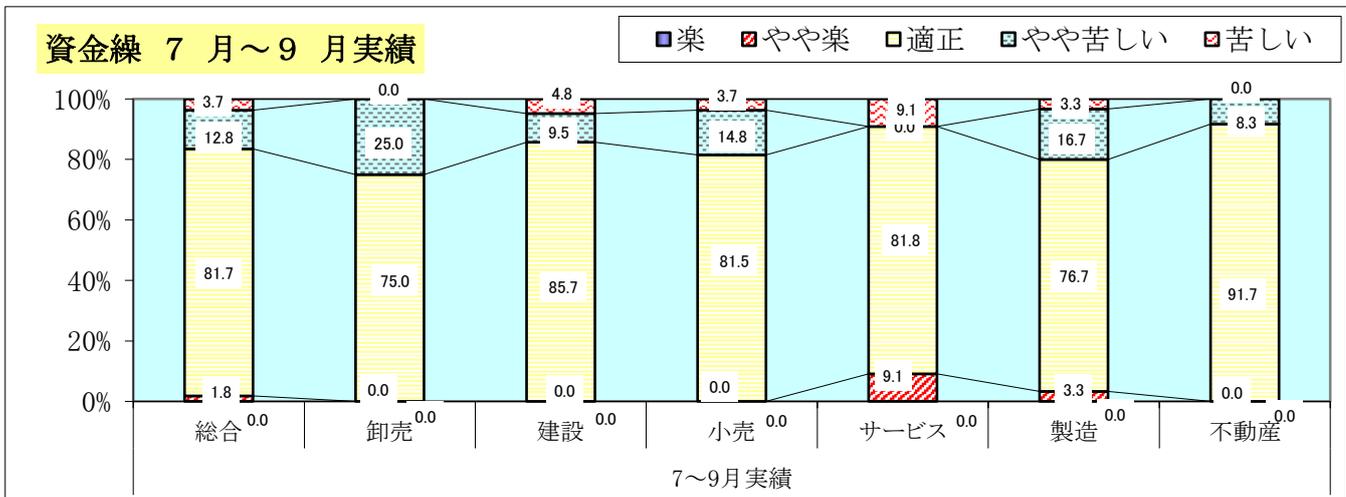
在 庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-1.0	
7~9月予想							-6.2	
7~9月実績	総合	3.1	9.2	72.4	13.3	2.0	-3.0	-5.1
	卸売	12.5	12.5	75.0	0.0	0.0	25.0	12.5
	建設	0.0	9.5	81.0	4.8	4.8	-0.1	-0.1
	小売	7.4	11.1	66.7	14.8	0.0	3.7	3.7
	製造	0.0	6.7	66.7	23.3	3.3	-19.9	-23.3
不動産	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	0.0	



- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」とした企業が12.3%、「やや不足」「不足」とした企業が15.3%で、今期D. I. は△3.0となりました。
- 今期の在庫D. I. は、前期実績D. I. 1.0から2.0ポイントの不足傾向となり、前期調査における今期予想D. I. △6.2に対しては3.2ポイントの良化傾向を示しました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業25.0、小売業3.7ポイントの在庫過剰を示しました。一方、製造業19.9、建設業0.1ポイントの不足を示しました。
- 10~12月予想D. I. は△5.1で、7~9月実績より2.1ポイントの不足予想となりました。

(7) 資金繰りの動き

資金繰り		楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-15.8	
7~9月予想							-16.7	
7~9月実績	総合	0.0	1.8	81.7	12.8	3.7	-14.7	-18.4
	卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0
	建設	0.0	0.0	85.7	9.5	4.8	-14.3	-23.8
	小売	0.0	0.0	81.5	14.8	3.7	-18.5	-22.2
	サービス	0.0	9.1	81.8	0.0	9.1	0.0	-9.1
	製造	0.0	3.3	76.7	16.7	3.3	-16.7	-20.0
	不動産	0.0	0.0	91.7	8.3	0.0	-8.3	0.0

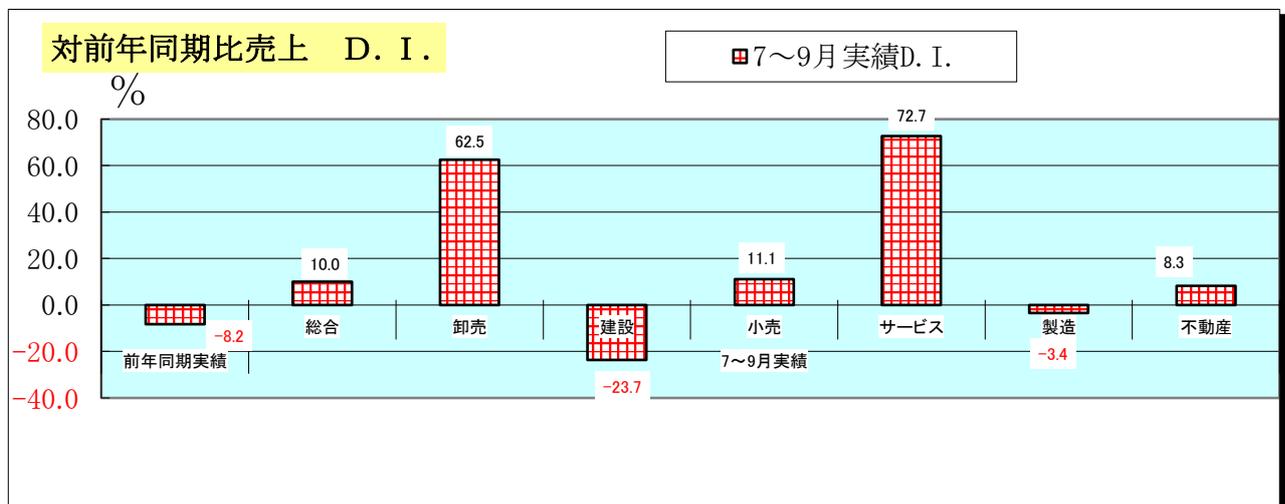
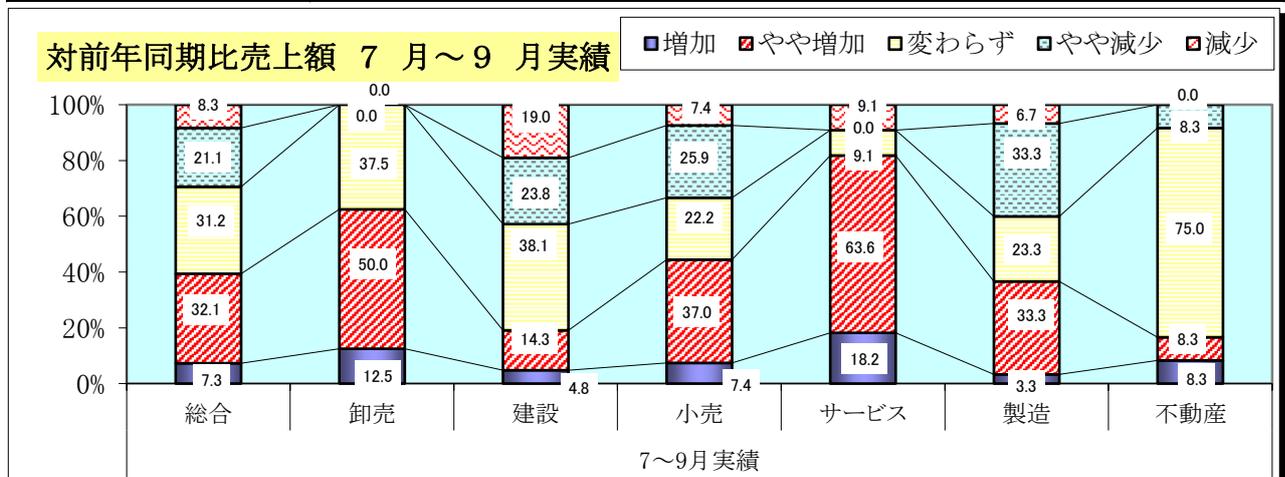


- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」とした企業は1.8%、「やや苦しい」「苦しい」とした企業は16.5%となり、今期D. I. は△14.7となりました。
- 今期の資金繰りD. I. は、前期実績D. I. △15.8から1.1ポイント良化。前期調査における今期予想D. I. △16.7に対しても2.0ポイント良化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業を除く全ての業種で資金繰りの苦しい状況を示しております。
- 10~12月予想D. I. は△18.4で、7~9月実績より3.7ポイント資金繰りの悪化予想となりました。

3. 対前年同期に比べた動き

(1) 売上

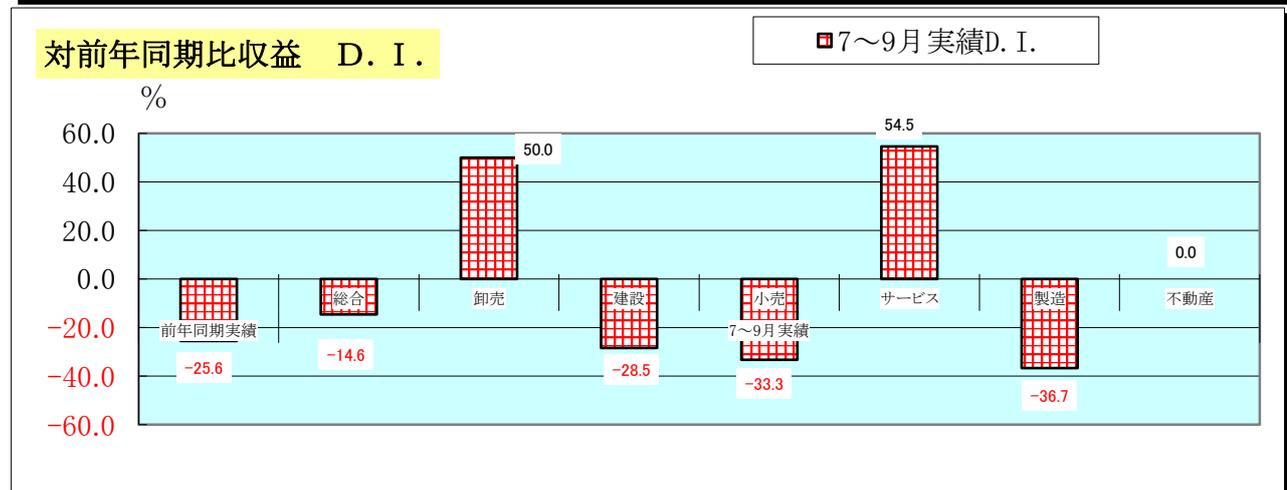
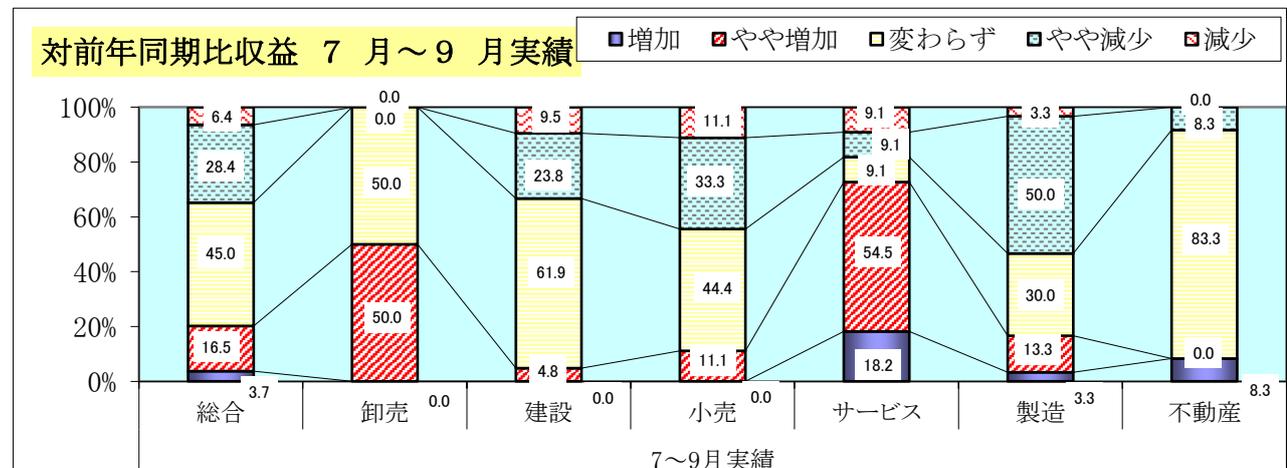
対前年同期比売上		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D. I.
前年同期実績							-8.2
7～9月実績	総合	7.3	32.1	31.2	21.1	8.3	10.0
	卸売	12.5	50.0	37.5	0.0	0.0	62.5
	建設	4.8	14.3	38.1	23.8	19.0	-23.7
	小売	7.4	37.0	22.2	25.9	7.4	11.1
	サービス	18.2	63.6	9.1	0.0	9.1	72.7
	製造	3.3	33.3	23.3	33.3	6.7	-3.4
	不動産	8.3	8.3	75.0	8.3	0.0	8.3



- 前年同期と比べた売上実績については、「増加」「やや増加」とした企業は39.4%、「やや減少」「減少」とした企業は29.4%で、今期D. I. は10.0となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. △8.2より1.8ポイント増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業72.7ポイントと大幅な増加となり、次いで卸売業62.5、小売業11.1ポイント等の増加となりました。一方、建設業23.7、製造業3.4ポイントの減少となりました。

(2) 収益

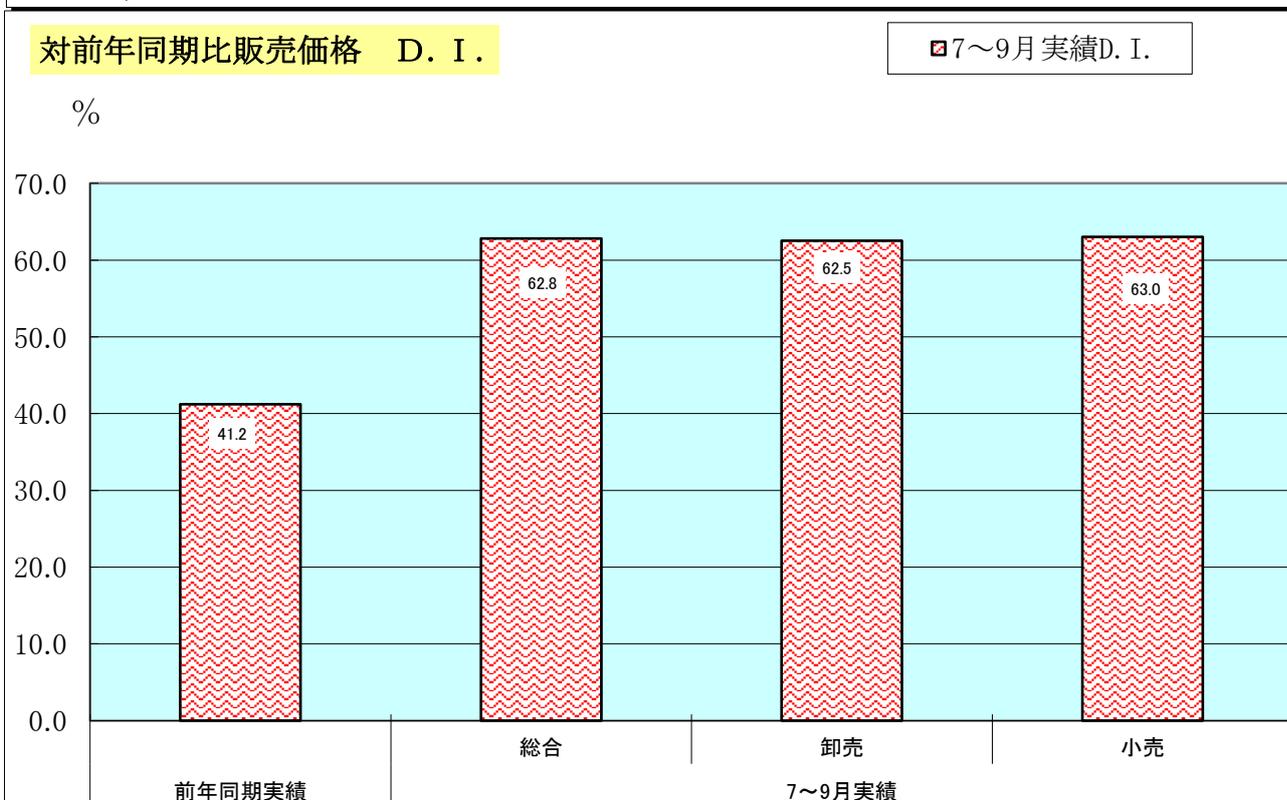
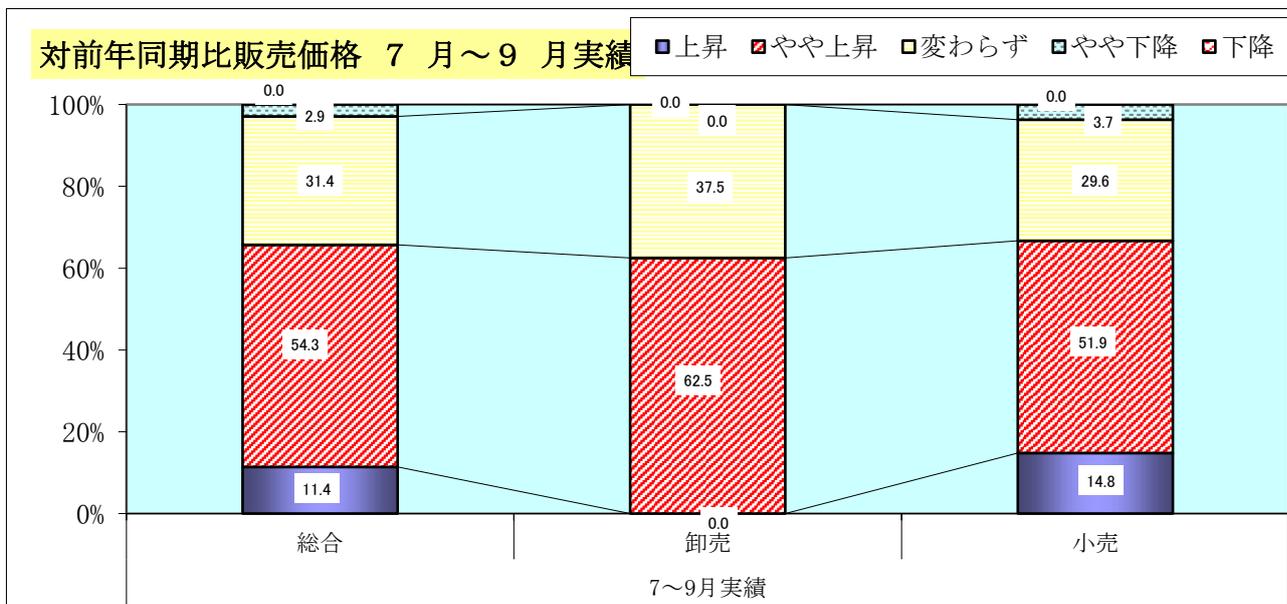
対前年同期比収益		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I.
前年同期実績							-25.6
7～9月実績	総合	3.7	16.5	45.0	28.4	6.4	-14.6
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	建設	0.0	4.8	61.9	23.8	9.5	-28.5
	小売	0.0	11.1	44.4	33.3	11.1	-33.3
	サービス	18.2	54.5	9.1	9.1	9.1	54.5
	製造	3.3	13.3	30.0	50.0	3.3	-36.7
	不動産	8.3	0.0	83.3	8.3	0.0	0.0



- 前年同期と比べた収益については、「増加」「やや増加」とした企業は20.2%、「やや減少」「減少」とした企業は34.8%で、今期D.I.は△14.6となりました。
- 今期D.I.は、前年同期実績D.I. △25.6に対し、11.0ポイント増加となりました。
- 業種別の今期D.I.は、サービス業54.5、卸売業50.0ポイントの増加を示し、その他の業種は製造業36.7、小売業33.3、建設業28.5ポイントの減少となりました。

(3) 販売価格

対前年同期比販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7~9月実績D. I.
前年同期実績							41.2
7~9月実績	総合	11.4	54.3	31.4	2.9	0.0	62.8
	卸売	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	62.5
	小売	14.8	51.9	29.6	3.7	0.0	63.0

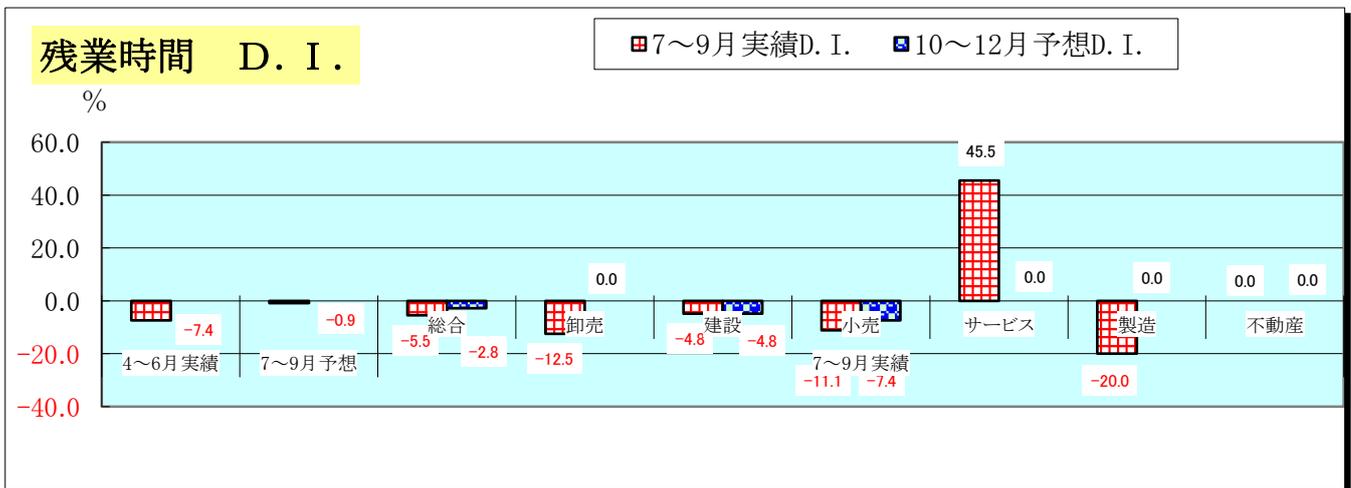
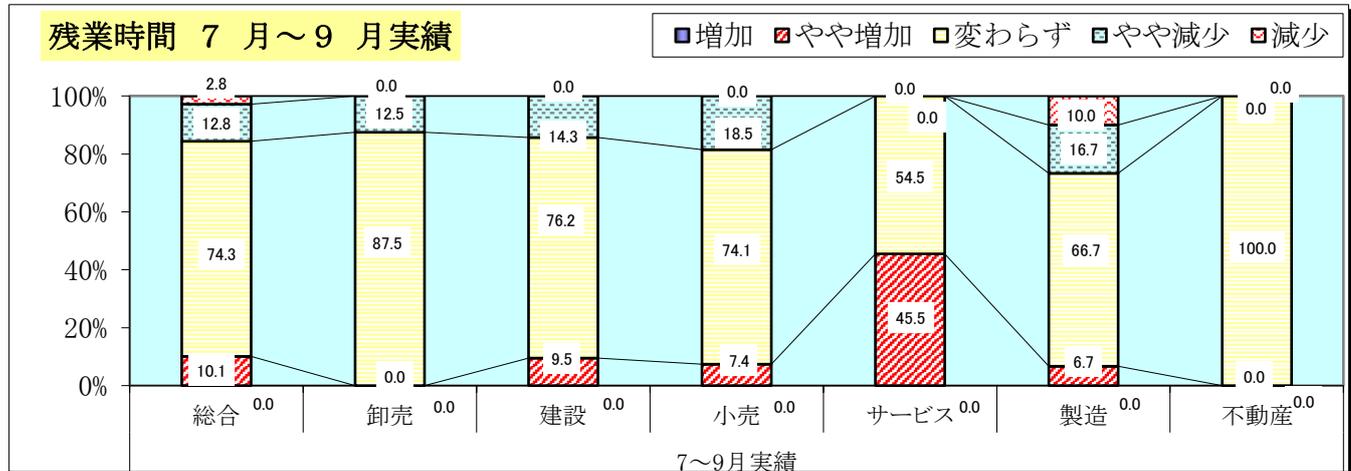


- 前年同期と比べた販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」とした企業は65.7%、「やや下降」「下降」とした企業は2.9%となり、今期D. I.は62.8となりました。
- 今期D. I.は、前年同期実績D. I.41.2に対し21.6ポイント上昇しました。
- 業種別の今期D. I.は、小売業63.0、卸売業62.5ポイントの上昇を示しました。

4. 雇用面の動き

(1) 残業時間

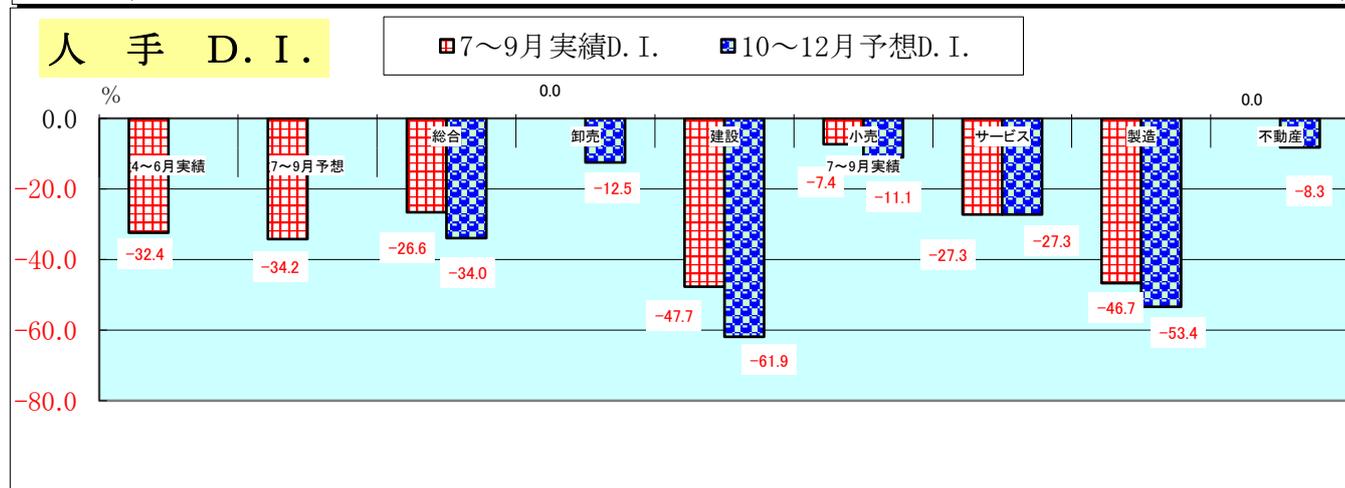
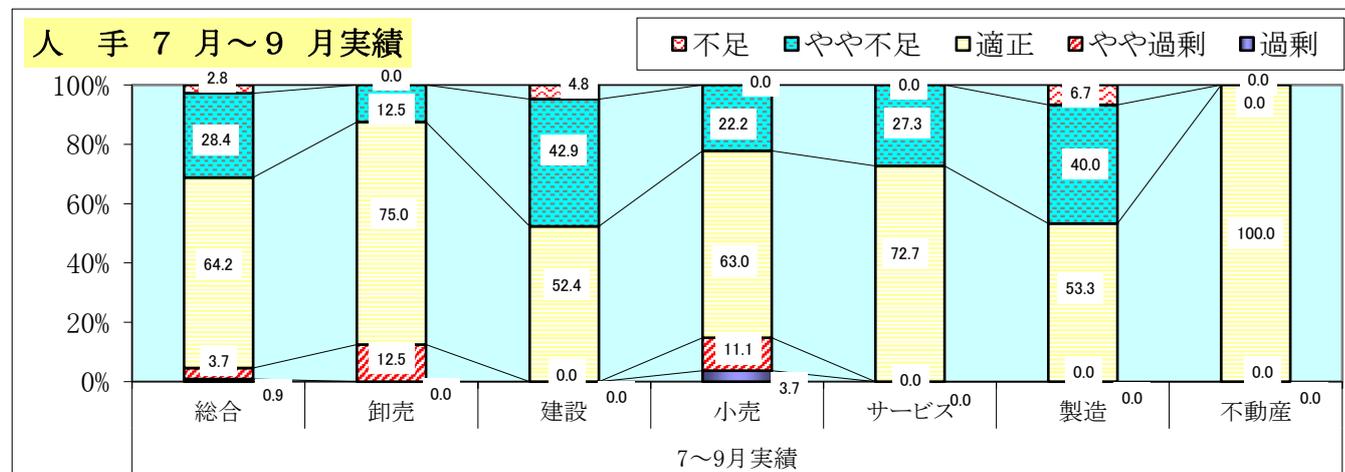
残業時間		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-7.4	
7~9月予想							-0.9	
7~9月実績	総合	0.0	10.1	74.3	12.8	2.8	-5.5	-2.8
	卸売	0.0	0.0	87.5	12.5	0.0	-12.5	0.0
	建設	0.0	9.5	76.2	14.3	0.0	-4.8	-4.8
	小売	0.0	7.4	74.1	18.5	0.0	-11.1	-7.4
	サービス	0.0	45.5	54.5	0.0	0.0	45.5	0.0
	製造	0.0	6.7	66.7	16.7	10.0	-20.0	0.0
	不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 前期に比べて残業時間が、「増加」「やや増加」とした企業は10.1%、「やや減少」「減少」とした企業は15.6%で、今期D. I. は△5.5となりました。
- 今期D. I. は、前期実績D. I. △7.4に対し1.9ポイント残業時間の増加となりました。前期調査における今期予想D. I. △0.9に対しては4.6ポイント残業時間の減少となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業45.5ポイントの大幅増加、不動産で均衡を示し、その他の業種は減少を示しました。
- 10~12月予想D. I. は△2.8で、7~9月実績より2.7ポイント残業時間の増加予想となりました。

(2) 人手

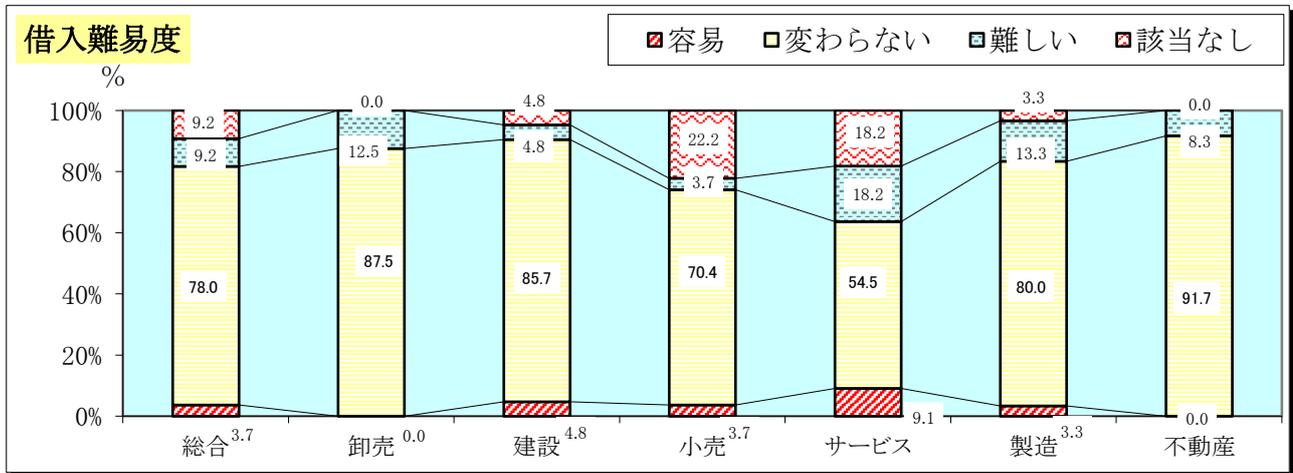
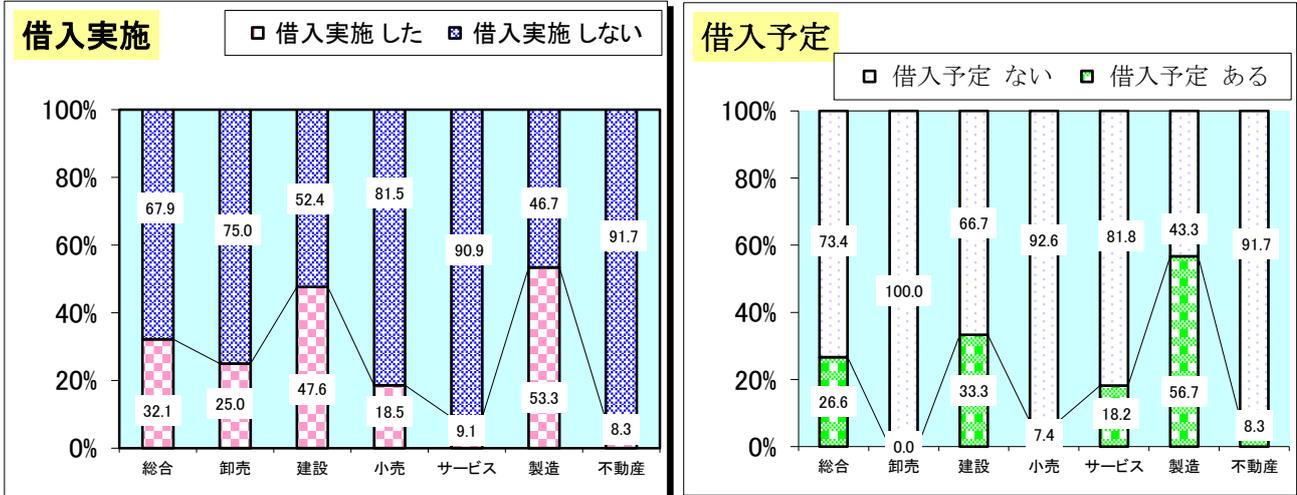
人 手		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7~9月実績D. I.	10~12月予想D. I.
4~6月実績							-32.4	
7~9月予想							-34.2	
7~9月実績	総合	0.9	3.7	64.2	28.4	2.8	-26.6	-34.0
	卸売	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	-12.5
	建設	0.0	0.0	52.4	42.9	4.8	-47.7	-61.9
	小売	3.7	11.1	63.0	22.2	0.0	-7.4	-11.1
	サービス	0.0	0.0	72.7	27.3	0.0	-27.3	-27.3
	製造	0.0	0.0	53.3	40.0	6.7	-46.7	-53.4
	不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-8.3



- 今期の人手過不足については、「過剰」「やや過剰」とした企業は4.6%、「やや不足」「不足」とした企業は31.2%で、今期D.I.は△26.6となりました。
- 今期D.I.は前期実績D.I.△32.4から5.8ポイント、前期調査における今期予想D.I.△34.2に対しても、7.6ポイント人手不足の緩和となりました。
- 業種別の今期D.I.は、卸売業、不動産業以外の業種で人手不足を示しており、殊に、建設業47.7、製造業46.7ポイントと人手不足が顕著となっています。
- 10~12月予想D.I.は△34.0で、7~9月実績より7.4ポイント人手不足感が強まっています。

5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	32.1	67.9	26.6	73.4	3.7	78.0	9.2	9.2
卸売	25.0	75.0	0.0	100.0	0.0	87.5	12.5	0.0
建設	47.6	52.4	33.3	66.7	4.8	85.7	4.8	4.8
小売	18.5	81.5	7.4	92.6	3.7	70.4	3.7	22.2
サービス	9.1	90.9	18.2	81.8	9.1	54.5	18.2	18.2
製造	53.3	46.7	56.7	43.3	3.3	80.0	13.3	3.3
不動産	8.3	91.7	8.3	91.7	0.0	91.7	8.3	0.0

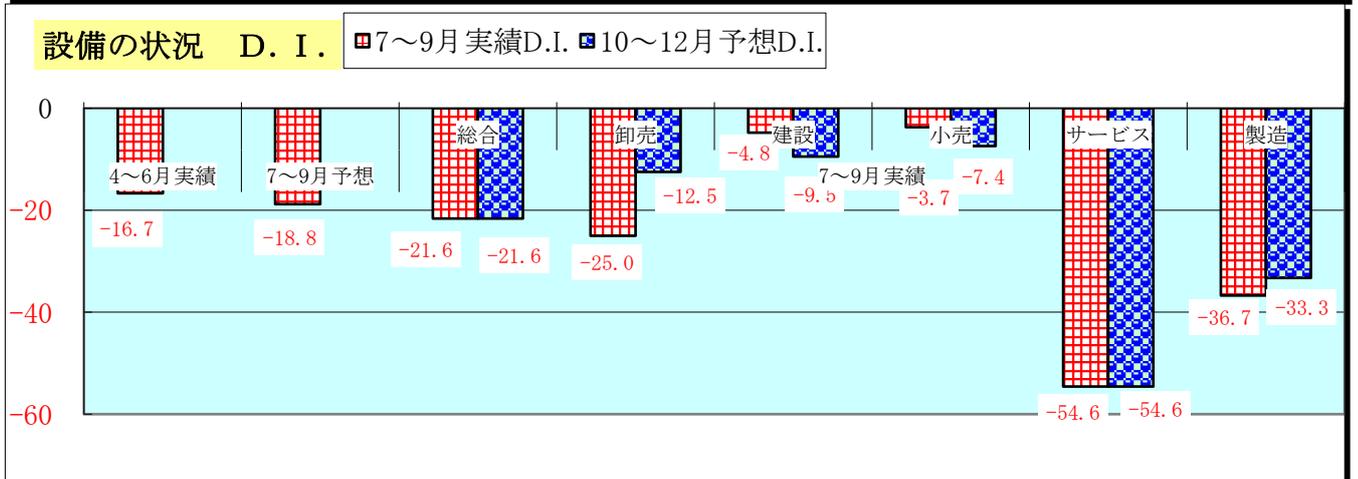
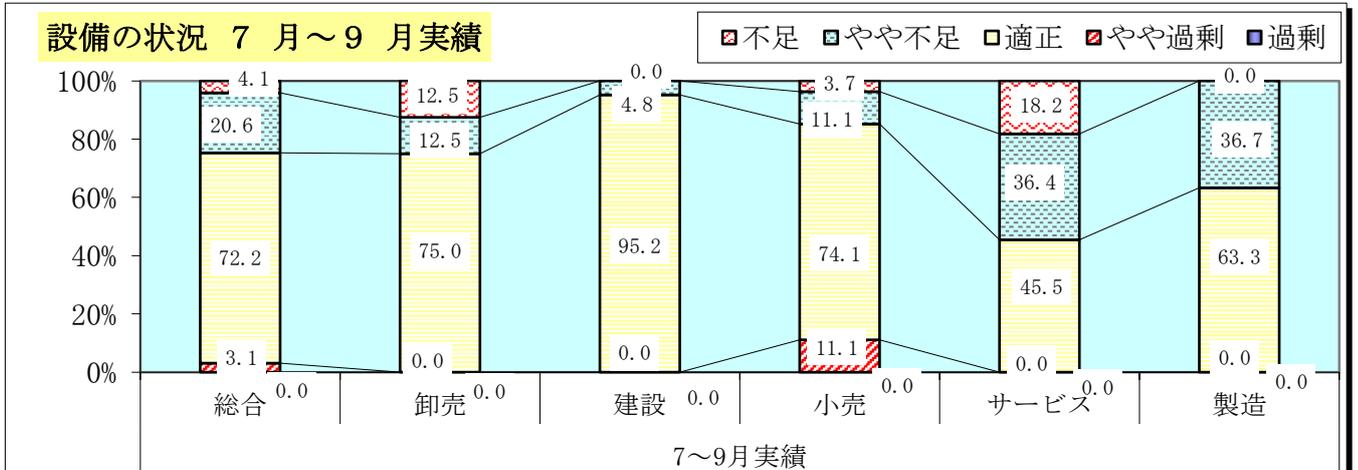


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体で32.1%（前期29.6%）となりました。業種別では、製造業53.3%、建設業47.6%、卸売業25.0%等となりました。
- 今後の借入予定では、全体で26.6%の企業が「予定あり」と回答しています。業種別では、製造業56.7%、建設業33.3%等となりました。
- 民間金融機関からの借入難易度については、「変わらない」と回答した企業が全体で78.0%（前期78.7%）、「容易」3.7%（前期2.8%）、「難しい」9.2%（前期9.3%）となりました。

6. 設備投資の動き

(1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I.	10～12月予想D.I.
4～6月実績							-16.7	
7～9月予想							-18.8	
7～9月実績	総合	0.0	3.1	72.2	20.6	4.1	-21.6	-21.6
	卸売	0.0	0.0	75.0	12.5	12.5	-25.0	-12.5
	建設	0.0	0.0	95.2	4.8	0.0	-4.8	-9.5
	小売	0.0	11.1	74.1	11.1	3.7	-3.7	-7.4
	サービス	0.0	0.0	45.5	36.4	18.2	-54.6	-54.6
製造	0.0	0.0	63.3	36.7	0.0	-36.7	-33.3	



- 今期の設備状況(不動産を除く)について、「過剰」「やや過剰」とした企業は3.1%、「やや不足」「不足」とした企業は24.7%で、今期D.I.は△21.6となりました。
- 今期D.I.は、前期実績D.I. △16.7に対して4.9ポイント不足感が強まりました。前期調査における今期予想D.I. △18.8に対しても2.8ポイント不足を示しました。
- 業種別の今期D.I.は、全ての業種で不足を示し、殊に、サービス業△54.6と大幅な不足を示しております。
- 10～12月予想D.I.は△21.6で、7～9月実績と同数となり、変わらない予想となりました。

(2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7～9月(件数) 総合	2	6	12	5	10	3	68
卸売	0	0	0	0	0	0	8
建設	0	2	4	2	4	0	13
小売	0	-	-	2	1	2	22
サービス	1	1	3	0	2	1	5
製造	1	3	5	1	3	0	20

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10～12月(件数) 総合	2	6	10	3	5	4	73
卸売	0	1	1	0	1	0	6
建設	0	3	5	1	3	1	11
小売	0	-	-	1	1	2	23
サービス	1	1	3	1	0	1	6
製造	1	1	1	0	0	0	27

- 設備投資の実施状況は、「実施した」件数が延べ38件で前期調査時の35件を3件上回りました。

業種別では、製造業13件、建設業12件、サービス業8件、小売業5件となり、卸売業では設備投資の実施はありませんでした。

設備投資の実施内容は、「機械更改」12件、「車両」10件、「機械新增設」6件、「事務機器」5件、「その他」3件、「土地建物」2件となりました。

- 来期の設備投資予定は、「予定あり」と回答した件数は延べ30件となりました。

業種別では、建設業13件、サービス業7件、小売業4件、卸売業・製造業共に3件となりました。

設備投資の予定内容は、「機械更改」10件、「機械新增設」6件、「車両」5件、「その他」4件、「事務機器」3件、「土地建物」2件となりました。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	1	2	7	4	12	10	2	2	10	9	6	4	38	31	13.8	11.4
同業者間の競争激化	0	0	0	0	3	2	2	2	2	1	4	3	11	8	4.0	2.9
利幅の縮小	1	3	6	6	6	9	2	2	9	9	2	3	26	32	9.5	11.7
人件費の増加	1	0	3	8	1	3	2	5	3	5	3	3	13	24	4.7	8.8
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	1	1	0	0	0	1	3	3	5	8	0	0	9	13	3.3	4.8
人件費以外の経費の増加	1	2	0	0	3	1	3	4	4	4	1	1	12	12	4.4	4.4
大手企業（大型店）との競争激化	4	4	0	0	2	2	0	1	1	0	0	0	7	7	2.5	2.6
合理化の不足	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
天候の不順	0	0	2	1	3	5	0	0	0	0	0	0	5	6	1.8	2.2
代金回収の悪化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
原材料高・材料価格の上昇	0	0	18	15	0	0	2	4	23	24	0	0	43	43	15.6	15.8
地場産業の衰退	1	0	0	1	2	2	1	0	1	0	0	0	5	3	1.8	1.1
集客力の低下	0	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3	2	1.1	0.7
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	2	0.4	0.7
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.4	0.4
販売商品の不足・商品物件の不足	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2	5	5	1.8	1.8
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	5	0	1.8	0.0
人手不足	1	1	11	12	4	3	5	3	10	10	2	2	33	31	12.0	11.4
商圏人口の減少	0	0	0	0	8	8	1	1	0	0	0	0	9	9	3.3	3.3
取引先の減少	0	0	0	0	6	5	0	0	0	0	0	0	6	5	2.2	1.8
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	1	1	0	0	0	0	3	4	0	0	4	5	1.5	1.8
輸入製品（商品）との競争激化	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	2	2	0.7	0.7
問題なし	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	3	3	4	1.1	1.5
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	1	0	2	0	0	0	2	2	1	1	6	3	2.2	1.1
流通経路競争の激化	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.4	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0.7	0.0
仕入先からの値上り要請	2	4	0	0	11	10	0	0	5	4	0	0	18	18	6.5	6.6
下請けの確保難	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	1.8	1.8
合計	15	19	56	53	70	68	29	28	81	83	24	22	275	273	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～ 「原材料高・材料価格の上昇」 43件
 第2位～ 「利幅の縮小」 32件
 第3位～ 「売上の停滞・減少」「人手不足」 31件

前期

第1位～ 「原材料高・材料価格の上昇」 43件
 第2位～ 「売上の停滞・減少」 38件
 第3位～ 「人手不足」 33件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位		第2位		第3位	
卸売業	大手企業(大型店)との競争激化 仕入先からの値上り要請	4	利幅の縮小	3	売上の停滞・減少	2
建設業	原材料高・材料価格の上昇	15	人手不足	12	人件費の増加	8
小売業	売上の停滞・減少	10	利幅の縮小	9	商圏人口の減少	8
サービス業	人件費の増加	5	人件費以外の経費の増加 原材料高・材料価格の上昇	4	工場・機械（店舗設備） の狭小・老朽化	3
製造業	原材料高・材料価格の上昇	24	人手不足	10	売上の停滞・減少 利幅の縮小	9
不動産業	売上の停滞・減少	4	同業者間の競争激化、利幅の 縮小、人件費の増加、問題なし	3	販売商品の不足・商品 物件の不足、人手不足	2

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）（複数回答）
（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	6	7	10	11	20	18	5	6	19	17	5	5	65	64	26.0	25.4
販路を広げる	6	6	8	7	0	0	2	2	16	16	1	1	33	32	13.2	12.7
情報力を強化する	2	2	6	7	0	0	0	0	5	8	6	5	19	22	7.6	8.7
人材を確保する	1	0	14	10	2	4	1	3	9	9	2	1	29	27	11.6	10.7
技術力を強化（高める）	0	0	7	6	0	0	1	1	0	0	0	0	8	7	3.2	2.8
流通経路の見直しをする	0	0	0	0	0	0	0	0	9	6	0	0	9	6	3.6	2.4
機械化を推進する	0	1	0	0	1	2	2	0	4	4	0	0	7	7	2.8	2.8
パート化を図る	0	0	2	1	3	2	3	3	1	1	1	1	10	8	4.0	3.2
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	1	0	0	2	0	0	1	1	6	5	0	0	8	8	3.2	3.2
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	3	4	1.2	1.6
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2	0.4	0.8
新しい事業を始める	0	0	0	0	6	6	7	5	0	0	4	5	17	16	6.8	6.3
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	5	3	0	0	0	0	0	0	5	3	2.0	1.2
その他	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.0	0.8
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	5	6	0	0	0	0	0	0	5	6	2.0	2.4
特になし	0	0	2	2	3	4	0	1	0	1	2	2	7	10	2.8	4.0
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	0	2	3	3	0	0	0	0	3	5	1.2	2.0
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	2	3	0.8	1.2
輸入品の取扱を増やす	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.4	0.4
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3	1.2	1.2
営業時間を延長する	1	1	0	0	6	5	0	0	0	0	0	0	7	6	2.8	2.4
提携先を見つける	0	1	2	0	1	2	2	2	0	0	2	3	7	8	2.8	3.2
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
合計	18	20	52	49	55	57	27	29	74	73	24	24	250	252	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 64件
第2位～ 「販路を広げる」 32件
第3位～ 「人材を確保する」 27件

前期	
第1位～ 「経費を節減する」	65件
第2位～ 「販路を広げる」	33件
第3位～ 「人材を確保する」	29件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位		第2位		第3位	
卸売業	経費を節減する	7	販路を広げる	6	情報力を強化する	2
建設業	経費を節減する	11	人材を確保する	10	販路を広げる、 情報力を強化する	8
小売業	経費を節減する	18	新しい事業を始める 売れ筋商品を取扱う	6	営業時間を延長する	5
サービス業	経費を節減する	7	新しい事業を始める	5	人材を確保する、パート化を 図る、店舗・設備を改装する	3
製造業	経費を節減する	17	販路を広げる	16	人材を確保する	9
不動産業	経費を節減する、 情報力を強化する 新しい事業を始める	5	提携先を見つける	3	特になし	2

特別調査

「中小企業の将来を見据えた事業承継について」

問 1 貴社の社長（代表者）の年齢階層はいずれに属しますか。次の1～5の中から1つ選んでお答えください。また、貴社の後継者問題について最も当てはまるものを6～0の中から1つ選んでお答えください。

	社長の年齢階層					後継者について				
	1. 20歳代、 30歳代	2. 40歳代	3. 50歳代	4. 60歳代	5. 70歳代以 上	6. 後継者はす でに決まっ ている	7. 後継者はい るが、まだ 決まってい ない	8. 候補者が見 当たらない	9. まだ考えて いない	0. 後継者は必 要ない（事 業譲渡希 望、廃業予 定など）
合計（構成比）	3.7%	11.0%	26.6%	25.7%	33.0%	26.6%	22.9%	10.1%	35.8%	4.6%
総合	4	12	29	28	36	29	25	11	39	5
卸売	0	1	3	1	3	2	2	2	2	0
建設	0	0	7	6	8	6	8	0	7	0
小売	0	3	9	4	11	8	3	2	11	3
サービス	2	3	2	4	0	1	2	2	5	1
製造	1	4	6	9	10	9	6	4	11	0
不動産	1	1	2	4	4	3	4	1	3	1

上記質問において、「社長の年齢階層」については、109先中36先が5.の「70歳代以上」との回答となりました。「後継者について」では、39先で9.の「まだ考えていない」との回答となりました。

問 2 貴社の現時点における事業承継の考え方について最も当てはまるものを、次の1～0の中から1つ選んでお答えください。

	1. 子供（娘婿 などを含む） に承継	2. その他の同 族者（兄 弟、親戚な ど）に承継	3. 非同族の役 員、従業員 に承継	4. 非同族の社 外人材に承 継	5. M&A（第 三者への事 業譲渡）等	6. 忙しくて考 える余裕が ない	7. 何から手 をつけてい かわからな い	8. 身近に相談 相手がいな い	9. 現時点で考 えるつもり はない	0. 現在の事業 を継続する つもりがな い
合計（構成比）	36.7%	6.4%	8.3%	0.9%	3.7%	10.1%	4.6%	0.0%	22.9%	6.4%
総合	40	7	9	1	4	11	5	0	25	7
卸売	3	2	1	0	0	0	2	0	0	0
建設	8	3	3	0	2	0	0	0	5	0
小売	11	2	0	1	0	2	0	0	7	4
サービス	1	0	2	0	0	3	0	0	5	0
製造	12	0	3	0	2	4	1	0	6	2
不動産	5	0	0	0	0	2	2	0	2	1

上記質問において、1.の「子供（娘婿などを含む）に承継」が40先と一番多く、次いで、9.の「現時点で考えるつもりはない」が25先と主な回答となりました。

問 3 貴社では事業承継を行おうとする際に、どのようなことが問題になると考えられますか。次の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

	1. 事業の将来 性	2. 取引先との 信頼関係の 維持	3. 後継者の力 量	4. 候補者の選 定・確保	5. 従業員の雇 用維持	6. 従業員の理 解	7. 譲渡金額	8. 借入金・個 人保証の引 継ぎ	9. 個人資産の 取扱い・相 続税等の税 金対策	0. 特になし
合計（構成比）	24.5%	14.4%	17.9%	4.4%	11.4%	5.2%	1.3%	8.7%	6.1%	6.1%
総合	56	33	41	10	26	12	3	20	14	14
卸売	3	5	3	1	2	0	0	2	0	1
建設	7	4	11	2	4	3	0	1	3	5
小売	14	6	8	0	7	3	2	2	5	5
サービス	7	4	3	3	1	4	0	3	0	1
製造	21	13	12	4	11	1	0	8	4	0
不動産	4	1	4	0	1	1	1	4	2	2

上記質問において、1.の「事業の将来性」が56先と一番多く、次いで、3.の「後継者の力量」が41先、2.「取引先との信頼関係の維持」が33先等の回答となりました。

問 4 中小企業が円滑に事業承継を進めていく上で、信用金庫には何を期待しますか。信用金庫に対して期待していること、もしくは今後期待したいことについて、最もあてはまるものを次の1～0の中から1つ選んでお答えください。

	1. 後継者教育・セミナー等	2. 個別相談	3. 専門家(税理士等)の紹介	4. 事業譲渡先の紹介	5. 事業承継前後の個人保証・担保への対応	6. 早期の事業承継の準備への助言等	7. 承継後の事業計画策定への助言等	8. 自社の問題であるため自社で解決	9. 特になし	0. その他()
合計(構成比)	6.4%	6.4%	0.0%	4.6%	11.0%	5.5%	7.3%	13.8%	44.0%	0.9%
総合	7	7	0	5	12	6	8	15	48	1
卸売	2	0	0	0	0	0	1	1	4	0
建設	0	1	0	0	1	1	3	3	12	0
小売	2	0	0	1	4	2	2	5	11	0
サービス	0	1	0	0	3	1	1	1	3	1
製造	3	5	0	4	3	1	1	4	9	0
不動産	0	0	0	0	1	1	0	1	9	0

上記質問において、9.の「特になし」が48先と一番多く、次いで、8.の「自社の問題であるため自社で解決」が15先、5.の「事業承継前後の個人保証・担保への対応」12先が主な回答となりました。

問 5 近年、中小企業におけるM&A（第三者への事業譲渡）が話題になっていますが、M&Aについてどのような認識を持っていますか。下記の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

	1. 事業を最適な先に譲渡できる	2. 従業員の雇用を維持できる	3. 取引関係を維持できる	4. 事業拡大戦略の1つである	5. 乗っ取りなどの負のイメージがある	6. 中小企業になじまない	7. 従業員の雇用維持に不安がある	8. 専門家の支援が必要なものである	9. その他()	0. よくわからない
合計(構成比)	10.9%	13.9%	9.0%	13.4%	6.5%	10.9%	7.5%	9.5%	0.0%	18.4%
総合	22	28	18	27	13	22	15	19	0	37
卸売	2	3	2	3	0	3	1	2	0	0
建設	5	6	1	5	1	2	3	6	0	8
小売	4	5	2	6	4	4	5	7	0	13
サービス	2	3	0	4	2	0	2	3	0	5
製造	6	8	10	7	4	9	4	1	0	7
不動産	3	3	3	2	2	4	0	0	0	4

上記質問において、2.の「従業員の雇用を維持できる」が28先と一番多く、次いで、4.の「事業拡大戦略の1つである」が27先、1.「事業を最適な先に譲渡できる」、6.「中小企業になじまない」が共に22先等の回答となりました。